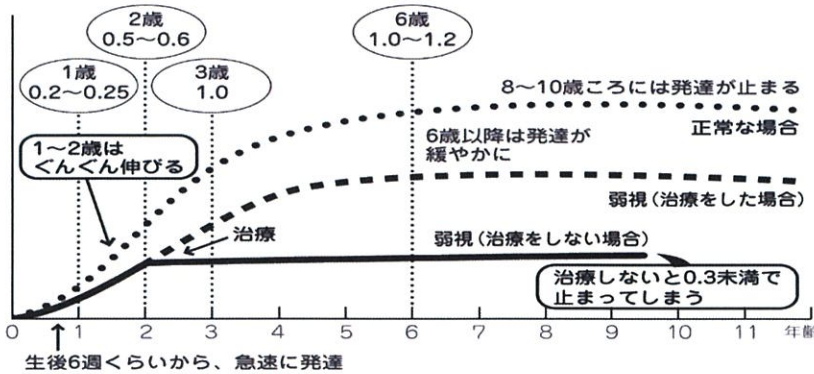


今月のテーマ ♥ 子どもの視力 ♥



生後6週くらいから、急速に発達
引用文献：田中幸子、ピコロのほけんだより12か月、学研プラス

乳幼児期は、視力発達の大変な時期です。子どもの視力は、ほぼ見えないところから毎日発達し、6歳ころには発達が緩やかになります（左図）。もし、弱視が見つかったとしても、就学までに治療ができれば、治せる可能性があります。

《乳幼児版 目のチェックシート》

該当する項目がある場合は、早めに眼科を受診しましょう

・生後2か月～3歳

- 瞳が白くみえたり、光ってみえることがある
- 目の大きさや形がおかしいと思ったことがある
- 動くものを目で追わない
- 視線が合わないことがある
- 目がゆれていることがある
- 目つきや目の動きがおかしいと思ったことがある
- 極端にまぶしがることもある
- 片目を隠すと嫌がることもある

・3歳～就学前

- 頭を左右どちらかに傾げる、顔を左右どちらかに回す、あごを上（下）げる
- 視線が内側に寄っている
- 視線が外側に外れている
- 目を細めて見る
- 極端に近づいて見ようとする
- TVに近づいて見る
- ものを近づけて見る
- 上目づかいや横目づかいでものを見る
- まぶたの形（大きさ）に左右差がある
- 屋外に出ると非常にまぶしがる・嫌がる
- 瞳の中央（奥のほう）が白く光る



参考文献：日本眼科学会、園医のための眼科健診マニュアル

大田区の感染症情報

9月1日～9月22日

地域	大森	調布	蒲田	靴谷羽田
RSウイルス感染症	16	14	33	0
ヒトメタニューモウイルス感染症	3	15	16	1
手足口病	9	38	26	9
ヘルパンギーナ	1	9	5	5
感染性胃腸炎	1	2	11	1

★インフルエンザが蒲田地域より2件報告がありました。

子どものインフルエンザワクチン接種（任意接種）は10月26日からです。（厚生労働省）

☆生後6か月から受けられます。

☆接種後2週間後から効果が期待できます。他の予防接種スケジュールの立て方も含め、主治医と相談しましょう。



学校等欠席者・感染症情報システムを活用して、区内の感染症の流行状況等を地域ごとにお知らせします。



子育てアラカルト（区内共通）

＜子ども家庭支援センター 保育付き子育て講座のご案内＞

パパ・ママ、子育て支援者の方を対象に下記の講座が開催されます

10月18日 (火)	子どもとの上手な向き合い方	富田久枝氏	消費者生活センター
12月9日 (金)	子どもの心に寄り添い楽しむ子育て	柴田愛子氏	田園調布せせらぎ館

時間 10時から 11時45分

申し込み方法 電話またはFAXでお申し込みください
「キッズな大森」（大田区子ども家庭支援センター大森）
電話：03-5753-1153 FAX：03-3763-0199



詳しくは大田区ホームページ

【地域子育てコミュニティ育成支援事業（子育て応援コーナー運営委員会）】をご覧ください

子育て応援コーナー
運営委員会
二次元コード

